

平成18年度 保育所入所ご案内

平成18年4月1日から新規で保育所に入所を希望する児童を募集します

保育所に入所できる児童は

親(両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者)が、次のいずれか事情にある場合です。

- 1 親が家庭の外で仕事に従事し、児童の保育が出来ない場合(家庭外労働)。
- 2 親が家庭で児童と離れて、日常の家事以外の仕事に従事し、児童の保育ができない場合(家庭内労働)。
- 3 親が死亡・行方不明などの理由により家庭にいない場合。
- 4 親が出産の前後・病気・負傷・心身に障害がある等で児童の保育ができない場合。
- 5 家庭に長期にわたる病人や心身に障害がある人がいるため、親がいつも看護にあたっており、児童の保育ができない場合。
- 6 火災や風水害や地震などにより家屋の破損・倒壊などの被害を受けたため、復旧の間児童の保育ができない場合。

申し込み方法および問い合わせ先

期間 11月14日(月)～11月30日(水)

場所 菊池市役所健康福祉課または各総合支所民生課、各保育所

提出書類 申込書(各総合支所、保育所にあります)

申込書は、申し込み児童1人に1枚が必要です(添付書類も同様です)。

他の必要書類については説明書を用意しています。

菊池総合支所健康福祉課 ☎(25)1111 七城総合支所民生課 ☎(25)1000

旭志総合支所民生課 ☎(37)3111 泗水総合支所民生課 ☎(38)2111



| 保育所名 | 住所 | 定員(人) | 経営主体 | 保育所名 | 住所 | 定員(人) | 経営主体 |
|----------|----------|-------|------|--------|--------|-------|------|
| 第一幼楽園 | 隈府785 | 150 | 公立 | 加茂川保育園 | 七城町甲佐町 | 60 | 私立 |
| 第二幼楽園 | 隈府441 | 110 | 公立 | 清泉保育園 | 七城町林原 | 60 | 私立 |
| 菊之池保育園 | 野間口721 | 90 | 公立 | 北合志保育園 | 旭志麓 | 45 | 私立 |
| 花房保育園 | 出田2515 | 60 | 公立 | 新明保育園 | 旭志新明 | 60 | 私立 |
| 皆保育園 | 七城町流川 | 60 | 公立 | 川辺保育園 | 旭志川辺 | 60 | 私立 |
| ルンビニ保育園 | 赤星892-4 | 60 | 私立 | 泗水東保育園 | 泗水町富納 | 90 | 私立 |
| あすなろ保育園 | 雪野1738-3 | 45 | 私立 | 富の原保育園 | 泗水町吉富 | 90 | 私立 |
| 菊池ひかり保育園 | 亘109 | 120 | 私立 | 吉富保育園 | 泗水町吉富 | 80 | 私立 |
| 菊池さくら保育園 | 豊間304-2 | 60 | 私立 | 田島保育園 | 泗水町田島 | 60 | 私立 |
| 菊池みゆき保育園 | 北宮308-1 | 60 | 私立 | 福本保育園 | 泗水町福本 | 120 | 私立 |
| 菊池乳児保育園 | 隈府1637-4 | 30 | 私立 | | | | |

番組表

| 放送日 | 出演者 | 放送テーマ |
|--------|-------------------------------------|-----------------------------|
| 11月3日 | 熊本県ろう者福祉協会 常務理事 松永 朗さん | 障害者の人権② ~身体障害について~ |
| 11月10日 | 熊本県八代児童相談所 所長 本田 卓哉さん | 子ども的人権① ~児童虐待について~ |
| 11月17日 | 熊本大学医学部附属病院 看護部長 木村真知子さん | HIV感染症等をめぐる人権 |
| 11月24日 | 知的障害者通所更生施設 熊本市はなその学苑 苑長 加藤 晃さん | 障害者の人権③ ~知的障害について~ |
| 12月1日 | さかえの杜 小規模通所 授産施設 ほっとはうす 施設長 加藤タケ子さん | 水俣病をめぐる人権 |
| 12月8日 | 熊本学園大学 社会福祉学部長 花田 昌宣さん | 同和問題① ~同和問題について(1)~ |
| 12月15日 | 菊池市立菊之池小学校 校長 宮川 伊十さん | 同和問題② ~人権教育について~ |
| 12月22日 | 熊本県警察本部 組織犯罪対策課 課長 林 朝通さん | 同和問題③ ~えせ同和行為について~ |
| 1月5日 | 熊本県男女共同参画・パートナーシップ推進課 石黒 巳紀子さん | 女性の人権① ~DV(ドメスティック・バイオレンス)~ |
| 1月12日 | ゆうきの家 ホーム長 原山 幸子さん | 高齢者の人権② ~認知症について~ |
| 1月19日 | 熊本日日新聞社 天草総局長 泉 潤さん | 同和問題④ ~同和問題について(2)~ |

放送局 RKK熊本放送
放送時間 毎週木曜日 午前10時15分~午前10時25分
※「とんねるワールド」大田黒 浩一のきょうも元気」の中の、1コーナー
内容 パーソナリティの大田黒浩一さんと、さまざまな人権課題に 関して県内各地で活動されている 人とのトーク番組です。
問い合わせ先 熊本県人権センター ☎096(384)5828

| 放送日 | 出演者 | 放送テーマ |
|-------|--------------------------------|-----------------------|
| 1月26日 | ひまわりの会(菊池恵楓 園退所者の会) 中 修一さん | ハンセン病をめぐる人権 |
| 2月2日 | 熊本県人権センター 職員 | 人権センターの取組等について |
| 2月9日 | 熊本地方方法務局 人権擁護課 課長 門田 由美子さん | インターネットによる人権 侵害 |
| 2月16日 | 選定中(男女共同参画推進 事業者表彰における受賞者) | 女性の人権② ~男女共同参画について~ |
| 2月23日 | NPO法人くまもと子ども 人権テーブル 代表 砂川 真澄さん | 子ども的人権② ~次世代育成支援について~ |

人権啓発ラジオ番組 「共に生きるハートメッセージ」を放送しています

きいてね

人権同和教育シリーズ⑥ 解放運動から学んだこと

～出会いの中で～

私は、小学校時代から同和教育を受け育ってきた世代です。振り返れば当時の同和教育は、資料を読んで先生が一方的に話され、最後に感想を書いて終わるような授業でした。中学校、高校になると「また、おもしろい、わかると」という声がクラスの中で聞こえていました。私も「またか、こやん」とするけんだん」とさえ思うようになった。自分の思いを先生やクラスの中に出していくことなく、逃げていました。私自身が部活問題を正しく知ろうとせず、結局は自分の生まれ育ったムラから逃げる生き方の中で、人の心づてなかなかわからないなと思っていました。でも、人との出会いはすてきなことです。「差別は絶対許さない。なくしていくんだ」と解放運動をしていくなかまとの出会い、きつい思いをしつかり受け止めてくれ安心して語れるなかまとの出会い、部落差別によって結婚を反対されながらも、そのあつい壁

に立ち向かっていくムラのなかまとの出会いがありました。それらの出会いを通して、私自身が差別に負けたらいけないという思いを強くしていきました。目の前には厳しい差別の現実、心がゆれることもありましたが、そんな私を支えてくれたのは、一緒に差別に立ち向かっていくなかまの存在や子どもたちの姿です。

私はたかさんのなかまに励まされ、いつも「このままでいいと？」と自分に問いかけながら、解放運動を続けています。

また、解放運動との出会いのなかで「部落差別、同和教育、解放運動」という言葉も分からず父と結婚し「なんも、違わんとにね」とつぶやいていた母の姿や、昼夜一生懸命働き私たちを育ててくれた父の姿、そんな親の生き方を思い返すことができました。そして親と向き合えるようになり、私の変わり目となりました。

私にとって、この親の姿が私自身の生き方の原点であるように思います。

今、思えば親が一生懸命働き育ててくれたことすら考えず、親の仕事を誇りと思うことなく生きてきた自分が情けないなとも思います。

子ども時代「こやんことするけんだん」と思っていた同和教育でしたが、解放運動との出会いで人のぬくもりをしつかり感じ、同和教育は一番大事な命を守り育んでいくことであり、人として生きていくうえで必要な教育であることにも気づいていきました。

「人間は一人ひとり生まれながらにして尊厳存在である」私たちは人権を守る大切さを知っています。

しかし、現実には部落問題をはじめあらゆる差別があります。この現実から目をそむけることなく、地域人権教育指導員として出会いを大切に多くの方の生き方に学び、あらゆる差別をなくすために具体的に行動していきます。差別のない明るい菊池市づくりのために、共に行動していきますよ！

(文責 地域人権教育指導員 田崎美和)

